

2010年度 第1回 私立大学図書館協会
阪神地区相互利用担当者連絡会議事要録

日 時：2010年6月30日(水) 午後2時～4時

場 所：関西国際大学 5階 501講義室

出席者：59館 67名

挨拶：関西国際大学 学習支援センター長 浮田 泉

司 会：関西国際大学 図書館 藪本 麻紀子

議事に入る前に資料の確認があり、2010年度担当者一覧表についての訂正の連絡があった。

大阪工業大学枚方分館 担当者名 濱崎 万有美 → 濱崎 万有美

I 連絡事項

(1) 担当者氏名について

各大学より事前に送付されたものを配付・確認した。

(2) 2009年度相互利用件数について

各大学より事前に送付されたものを配付・確認した。

(3) 不要雑誌リストの交換について

各大学より事前に送付されたものを配付・確認した。

(4) その他

特になし

II. 報告事項

特になし

III. 承合事項

(1)～(7)については事前に提出された承合事項についてアンケート形式で調査し、まとめた結果を当日の資料として配布した。

(1) ICタグについて

事前調査で回答が得られたため、質問校に趣旨説明のみしていただく。

(2) 図書館の利用者区分条件について

事前調査で回答が得られたため、質問校に趣旨説明のみしていただく。

(3) 他館からの文献複写受付で、電子ジャーナル(ILL許諾のあるもの)の受付について

質問校の趣旨説明の後、電子ジャーナルの受付について質問があった。

- ・ ILLにアップされたものは全て受付してもらえるのか。
受付可の図書館によると、全てが受付可かどうか定かでないということであった。
 - ・ 電子ジャーナルをILLで依頼したことがある大学があるか。
「ILL可」となっていれば依頼しているという館があった。
 - ・ NACSISに登録する際に特別なことをしている大学があるか。
なし。
- (4) 遠隔地に複数キャンパス(分館)のある図書館における、キャンパス間での相互貸借(学内ILL)の事務処理方法について
事前調査で回答が得られたため、質問校に趣旨説明のみしていただく。
- (5) 社会科学系の洋論文検索の無料データベースについて
事前調査で回答が得られたため、質問校に趣旨説明のみしていただく。
- (6) 非常勤職員の利用, 一般利用者への提供へについて
質問校の趣旨説明の後、挙手によるアンケートの結果、非常勤職員への相互利用を受付している館は32館、受付していない館は12館であった。
- (7) 視聴覚資料の運用について
事前調査で回答が得られたため、質問校に趣旨説明のみしていただく。
回答において他館より質問があり、付属資料の取り扱いをどのようにしているかという問いかけに、図書資料につけたままで貸出をしている館は26館、別に貸出をしている館は12館であった。
- (8) 学生図書委員について
質問校の趣旨説明の後、挙手によるアンケートの結果、学生図書委員を設けている館は5館。学生図書委員を設けている3館より事例を紹介していただく。
- (9) 相互利用料金の学生へのサービスについて
質問校の趣旨説明の後、挙手によるアンケートの結果、無料で相互利用を行っている館は2館あり、事例を発表していただく。
- (10) 休学者の取り扱いについて
質問校の趣旨説明の後、挙手によるアンケートの結果、貸出可にしている館が23館、貸出不可にしている館が6館、どちらでもない館が8館であった。

IV. その他

大学間の閲覧依頼について、大学間で協定を結んでいる館についての質問があり、挙手によるアンケートの結果、大学と協定を結んでいる館は、7館であった。2館より事例を報告していただく。